

H24 年度 S&L 支援事業シンポ アジアを中心とした省エネ基準・ラベリング政策に関する国際協力の現状

主催：経済産業省資源エネルギー庁

（一財）日本エネルギー経済研究所

開催時期：2013 年 2 月 1 日（金）13：30～17：35（レセプション 18：00～19：00）

場所：品川プリンスホテル（講演会）メインタワー15F（トパーズ 15）

（レセプション）メインタワー3F（もみじ・すみれ・しょうぶ）

参加費：無料

定員：100 名（予定）

使用言語：日本語・英語・中国語（同時通訳付）

○ シンポジウムの目的

近年、国際的な省エネ意識の高まりと共に、エネルギー効率基準及びラベリング（省エネ S&L）制度の重要性が認識され、多国間の枠組下での支援活動が活発化していると同時に、省エネ基準や省エネ性能の試験方法等において、国際的な標準化を目指す動きも出て来ている。（財）日本エネルギー経済研究所は、経済産業省の委託事業として 2006 年よりアジア主要国における省エネ S&L 制度の構築に関する共同事業を実施してきた。

本シンポジウムでは、中国、ベトナム、タイ、インドネシア及びインドのアジア 5 カ国の S&L 政策担当者より省エネ S&L 政策の現状と課題について発表いただくと共に、国際的な S&L 政策に関する協力の動向について共有し、理解を深めることを目的とする。

また、シンポジウム終了後には、発表者と来場者の交流会も併せて開催する。